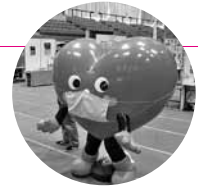


## 第23回 東広島健康福祉まつり



**時** 令和3年11月7日(日) 10:00～15:30

**場** 東広島市総合福祉センター

コロナウイルス感染症拡大防止のため内容を変更して開催します。

※詳細が決まり次第、本会ホームページにてお知らせします。

○香川裕光氏 コンサート  
完全予約制 定員60名



～プロフィール～

香川 裕光<かがわ・ひろみつ>

廿日市市出身のシンガーソングライター。はつかいち応援大使。歌オーディション番組にてグランプリを獲得し、メジャーデビューする。映画『ケアニン～あなたでよかった～』『ケアニン～ここに咲く花～』の主題歌を担当。全国各地や、広島でのホールコンサートを成功させつつ、広島のラジオ番組ではDJをこなす。

○展示コーナー

医療・福祉関係団体の活動紹介

○オレンジカフェ

認知症相談会（完全予約制）

○福祉用具コーナー

最先端の福祉用具を紹介 など

○福祉標語（一般の部）募集します！

詳しくは8ページをご覧ください。

**問** 企画福祉課

☎ 082-422-4075

FAX 082-423-8525



昨年度の様子

## 第25回 河内福祉ふれあいまつり（講演会形式で実施）

**時** 令和3年10月21日(木) 14:00～16:00

**場** 河内保健福祉センター 多目的室

定員：60名（先着順）

講師：平塩清種先生



～プロフィール～

平塩 清種<ひらしお・きよたね>

広島県出身 1942年生まれ  
広島在住の叙情詩人として全国的にその名を知られる。

その作品はすべて平易な口語体で表現され、出版物のほとんどがベストセラーとなっている。また、独特の語り口から講演会講師としても非常に人気が高く、全国の様々な講演依頼を精力的にこなしている。

**演題**：『人生を愉しめる人 愉しめない人』

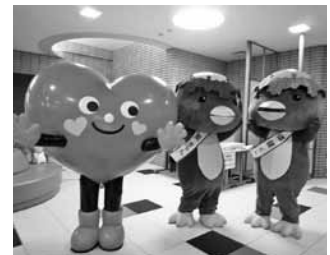
現在、コロナ禍で不安の多い中、どの様な考えを持って豊かな気持ちで人生を愉しめるのか。皆さんと一緒に考えたいと思います。

**問** 河内支所

☎ 082-420-7011

FAX 082-437-0281

こころん（左）と河内高校マスコットキャラクターの「心美ちゃん（中）」と「体健くん（右）」



## 令和3年度あったか笑顔のまちづくり講演会（黒瀬）

コロナウイルスの感染拡大防止で、人と人がつながる地域活動や行事等が中止となる中、ひきこもり、虐待、認知症の進行、貧困や孤立死などの地域課題に対する相談は増加しており、それらの課題の背景には様々なつながりを失った「社会的な孤立」があるといわれています。

本講演会では、住民が「地域共生社会」についての学びを深めると共に、「社会的孤立」を防ぐための取り組みや、多機関で情報を繋ぎ協働するネットワークの重要性について学ぶことを目的に開催します。

**時** 令和3年11月20日(土) 10:00～12:00（開場9:15）

**場** 広島国際大学東広島キャンパス 記念講堂  
（黒瀬学園台555-36）

**演題**：黒瀬の地域活動と地域共生社会について（仮）

**講師**：関西学院大学 人間福祉学部 教授 藤井博志氏

**参加費**：無料

**申込み**：当日受付も可能ですが、事前申し込みによりスムーズに入場できます。

**主催**：東広島市・東広島市民生委員児童委員協議会・東広島市社会福祉協議会

**問** 黒瀬支所 ☎ 0823-82-2026



訪問でのご相談もできます。いつでもお電話ください。

問 東広島市北部（福富・豊栄・河内）地域包括支援センター

☎ 082-435-2240

「ご相談下さい。あなたの困りごとを聞き取ります」  
今年度より、東広島市から東広島市社会福祉協議会が委託を受け、社協スタッフ8人体制で北部（福富・豊栄・河内）地域包括支援センターを運営しています。  
保健師・主任介護支援専門員・社会福祉士等が介護のこと、認知症のことなど様々な相談に応じています。地域福祉を推進する社会福祉協議会の強みを生かし、地域を含めた関係機関と連携し、皆さんが安心して住み慣れた町で暮らしていけるよう支援させていただきます。経験豊富なスタッフが多数おりますので、お気軽にお声がけください。

from 福富地区



## 民児協だより

東広島市民生委員児童委員協議会

## こども園での園児とのふれあい



お礼のご挨拶



園児 表現組体操



炎天下 元気に走る園児達

地域住民の生活を見守る民生委員児童委員が、新型コロナウイルス感染症拡大の影響を受けて、各種懇談会等の中止、延期を余儀なくされるなど、多くの活動が制限されました。そんな中、6月下旬、地元の「認定こども園だけに」の運動会リハールに、民児協委員を招待いただきました。  
炎天下の中、熱中症を心配しつつも、園児たちの元気な演技や競技に癒され思わず笑顔となり、心の洗濯ができました。  
コロナ禍を踏まえ、園児たちとの直接の触れ合いは出来ませんでした。テントの中から大きな拍手で応援しました。園児たちからの感謝の声も聴けて委員みんなで感動しました。  
園長さんや先生方から、園の状況や取り組み、今後の予定等の説明を受け、地域住民との触れ合いを懐かしくお話しされ、福富地区民児協として今後の協力支援を続けていくことをお約束しました。